

テーマ「いちやりばちよーでー」

尾道青年会議所で活動する中で、私は日々、仲間と力を合わせることの尊さを実感しています。その思いを深めるきっかけとなったのが、私の趣味でもある沖縄の離島への一人旅でした。

港に立つと、島の人たちは自然に声をかけてくれます。夕暮れには、見知らぬ私を、輪の中に迎え入れてくれる笑顔に、心がほっと温かくなります。遠く離れた土地なのに、ふと尾道の町並みを思い出しました。細い坂道で、すれ違う人が「おかえり」と笑ってくれる温かさと、どこか似ているのです。

そんな旅の中で出会った沖縄の言葉があります。「いちやりばちよーでー」一度会えば皆兄弟。出合いを大切にし、互いを支え合う心を、この短い言葉は伝えています。

尾道もまた、その精神に支えられてきた町です。先輩方は、幾多の困難を仲間と乗り越え、地域に希望を灯してこられました。その姿勢は、一朝一夕ではなく、ひとつ一つの事業に真摯に向き合い、やり抜く覚悟を貫いてきた結果です。私たちもその志を受け継ぎ、尾道の未来のために、新しい時代にふさわしい挑戦を続けていきます。

今、尾道を取り巻く環境は大きく変わっています。人口減少や人手不足、急速な技術革新、価値観の多様化。この変化の中でこそ、「変えていくべきもの」と「守るべきもの」を見極め、勇気を持って行動する責任があります。

今年度、私たちは「今だからこそできること」に挑みます。計画し、実行し、振り返り、最後までやり抜く。その一步一步が、尾道の未来を照らす光になるでしょう。仲間と共に歩み、学び合い、支え合いながら、どんな困難にも逃げずに立ち向かう。それこそがリーダーとしての責任であり、「いちやりばちよーでー」の精神です。

仲間を信じ、自らも行動で示す。その連なりが、尾道を、そして未来を形づくりします。尾道青年会議所の仲間と共に、この一年を歩み、互いに学び合いながら、地域と未来をつなぐ新たな灯りをともすことを、ここに誓います。

事業計画	時期	予算
ブロック野球大会の企画・運営	通年	¥100,000
地域と灯す繋がり の燈火創造事業の調査・研究・実践	通年	¥320,000
例会行事	3月	¥60,000
会員交流例会	7月	¥100,000
しまなみ3JC への参画	通年	
会員拡大の実践	通年	
合計		¥580,000